

苫小牧市ゼロカーボン支援コンサルティング事業委託業務  
審査要領

令和 8 年 2 月  
苫小牧市

## 1 業務名

苫小牧市ゼロカーボン支援コンサルティング事業委託業務

## 2 審査、評価及び選定の方法

### (1) 選定委員会の設置

企画提案書の審査、評価及び選定は、苫小牧市ゼロカーボン支援コンサルティング事業委託業務受託候補者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）を設置し、選定委員 6 名の採点により行う。

### (2) 審査の流れ

審査は、以下の手順で行う。

| 審査手順                     | 実施者   | 審査内容                        |
|--------------------------|-------|-----------------------------|
| 1. 参加資格審査                | 事務局   | 参加資格の有無を確認                  |
| 2. 書類審査（※）               | 選定委員会 | 提案書を基に審査（採点）                |
| 3. プrezentation審査（ヒアリング） | 選定委員会 | 提案内容の事業者プレゼンテーション及び質疑応答（採点） |
| 4. 採点結果の集計               | 事務局   | プレゼンテーション審査の採点結果を集計         |
| 5. 受託候補者の特定              | 選定委員会 | 採点結果                        |

※参加事業者が 4 者以上の場合のみ書類審査を実施し、プレゼンテーション審査の対象事業者を 3 者選定する。参加事業者が 3 者以下の場合は、書類審査は実施せず、プレゼンテーション審査のみ実施とする。

## 3 書類審査について

- ア 書類審査は、本プロポーザルへの参加事業者が 4 者以上の場合に実施するものとし、参加資格確認通知の送付時（令和 8 年 2 月 27 日）に書類審査の有無を併せて通知する。
- イ 提案書（企画提案書・事業費経費参考内訳書）の記載内容を選定委員が採点し、採点結果の上位 3 者をプレゼンテーション審査の対象とする。
- ウ 書類審査の結果は、令和 8 年 3 月 17 日（火）に通知するものとする。
- エ 評価項目及び配点は、次ページのとおりとする。

【書類審査の評価項目及び配点】

- 選定委員 6 名の採点結果の合計 (30 点 × 6 = 180 点満点) で審査を行う。

| 評価項目                        | 評価内容   | 配点 |
|-----------------------------|--|----|
| 1. 会社概要<br>(所在地・従業員数、事業内容等) | <ul style="list-style-type: none"> <li>会社の規模や事業内容から、契約期間において安定した業務の実施が可能か</li> <li>支店や営業所の所在地等の状況から、本業務に対し迅速な対応や連絡調整が可能か</li> </ul>            | 5  |
| 2. 業務を実施する運営体制              | <ul style="list-style-type: none"> <li>責任体制が明確になっているか</li> <li>従業員数の規模や組織体制から、本事業の実施に対し十分な人員を確保することが可能か</li> <li>(専門家の配置状況、業務経験、人数)</li> </ul> | 5  |
| 3. 業務スケジュール                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>業務量を理解し、適切で現実的な計画を組んでいるか</li> <li>周知や広告掲載は効果的なタイミングとなっているか</li> </ul>                                   | 5  |
| 4. 過去 3 年間の業務実績             | <ul style="list-style-type: none"> <li>類似した事業の業務受託実績を有しているか</li> </ul>   | 5  |
| 5. 提案書の記載内容                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>「提案書作成要領」に定める提案項目が漏れなく記載されているか</li> <li>苫小牧市への提案として適切な内容となっているか。創意工夫のある魅力的な提案内容か</li> </ul>             | 10 |
| 合計                          |  | 30 |

#### 4 プレゼンテーション審査（ヒアリング）について

- ア ヒアリングは、令和8年3月23日（月）に、苦小牧市役所7階会議室にて非公開で行うものとし、開始時間は別途通知する。
- イ ヒアリングは、1者ずつの呼び込み方式とし、1者の持ち時間は30分以内とする（提案書説明20分、質疑応答10分を予定）。
- ウ ヒアリングの内容は、提出のあった企画提案書に基づくものとし、資料の追加提出や変更は認めない。
- エ ヒアリングにおいては、企画提案書では説明が難しい点やアピールしたい点について行うこと。この説明においては、プロジェクター及びスクリーンを使用することができる。またプロジェクター及びスクリーンは当市で用意可能だが、その際はあらかじめ担当部署に連絡すること。パソコン等その他機材については提案者が用意すること。
- オ ヒアリングの説明者は補助者を含めて2名までとする。
- カ 欠席をした場合は、企画提案書の審査、評価及び選定から除外する。
- キ 選定委員6名が評価項目に沿って採点を行い、合計点が最も高い提案者を受託候補者とする
- ク 評価項目及び配点は、次ページのとおりとする。

#### 5 審査結果通知

苦小牧市ゼロカーボン支援コンサルティング事業委託業務に関する公募型プロポーザル実施要領「15 結果の通知・公表」のとおりとする。

## 評価項目及び配点

| 項目                     | 評価基準   |
|------------------------|--|
| 業務遂行能力に関する項目 【配点 20 点】 |  |
| 1 運営体制・スケジュール          | (1)企業名、所在地、などの企業概要                                     |
|                        | (2)業務を実施する運営体制   |
|                        | (3)業務のスケジュール   |
| 2 類似事業の実績              | 適切な事業実績があるか。   |
| 企画提案に関する事項 【配点 80 点】   |  |
| 3 セミナー開催               | 事業の目標値は、適切な設定となっているか。                                  |
|                        | 市内中小企業がゼロカーボンの取組を自社の成長や地域への貢献と結びつけ、前向き進めることができるような内容か。 |
|                        | 多くの参加が見込めるよう、開催場所・時間等が配慮されているか。                        |
| 4 コンサルティング個別支援         | 事業の目標値は、適切な設定となっているか。                                  |
|                        | 企業が利用しやすい工夫があるか。                                       |
|                        | 補助金や融資制度の活用など実践フェーズに移行できる工夫があるか。                       |
| 5 見積額の経費内訳の説明          | 適正な価格設定か。  |
| 6 そのほか特別な独自提案          | 創意工夫のある提案内容か。  |